

新宮城跡の保存修理事業

平成15年8月、国指定史跡となった新宮城跡は、翌16年度より文化庁及び和歌山県の補助金を受け保存修理事業に着手しました。
文化財としての価値を損なうことのないよう適切に事業を遂行するため、「新宮城跡附水野家墓所保存整備検討委員会」を設置し、委員会の指導のもと、修理工事や調査を行っています。

年度	場所	概要	説明	備考
平成15年8月27日		「新宮城跡附水野家墓所」として国の史跡指定を受ける		
16	水ノ手	石垣の保存修理	写真測量/調査/解体	国庫補助事業 事業費10,280千円
17	水ノ手	石垣の保存修理	積み直し	国庫補助事業 事業費11,567千円
		炭納屋遺構の保存工事	遺構面保存工、石積み修理	
18	水ノ手	炭納屋遺構の整備	炭納屋床面の現地展示	国庫補助事業 事業費15,000千円
		石垣の保存修理	石垣基礎の保護工	
		発掘調査	港湾部分の解明	
19	水ノ手	炭納屋遺構の保存工事	遺構上の土砂撤去	国庫補助事業 事業費11,340千円
		発掘調査	港湾部分の解明	
		3D測量	詳細地形図作成、石垣図化	
	全域	植生調査と植生管理作業	遺構保護のための植生管理	市単独事業 事業費 1,500千円
20	水ノ手	石垣の保存修理		国庫補助事業
	全域	3D測量	詳細地形図作成、石垣図化	
		植生管理作業	遺構保護のための植生管理	
今後の計画	水ノ手	石垣修理		
		炭納屋遺構の保存工事	遺構面保護工事	
	全域	3D測量	詳細地形図作成、石垣図化	
		植生管理作業	遺構保護のための植生管理	
		石垣カルテ作成	整備のための基礎資料	
	大手門	大手門付近調査	建物調査、石垣調査、発掘調査	
		石垣修理		
史跡指定範囲の拡張				